

令和元年度 鈴鹿市権利擁護シンポジウム

エンディングノート活用術

～自分らしく生きるために～

2019
11/14(木)

近年、社会の少子高齢化と核家族化の進行に伴い、「エンディングノート」が注目されています。エンディングノートとは、これからの人生を前向きに生きるための道しるべにもなり、万が一のことがあったときにも役に立ちます。
一人でも多くの方が自身の高齢期に向き合い、いつまでも自分らしく過ごせるようにするために、今から準備を始めてみてはいかがでしょうか。

13:30▶15:45 13:00受付

鈴鹿市文化会館 けやきホール

鈴鹿市飯野寺家町810 定員500名／参加費無料



第1部 基調講演

伊藤 光夫 氏

三重県金融広報委員会
いとうFJP社労士事務所

三重県共済農業協同組合連合会に入会後、35年間にわたりJA共済事業に携わり、57歳の退職後にファイナンシャルプランナー及び社会保険労務士資格を取得する。その後、個人事務所を開設し、各種セミナー等を通じ公平・中立の立場から分かりやすい金融知識の普及広報に従事し現在に至る。

対象者 ①一般市民、民生委員、自治会関係者等 ②法律・福祉・医療等の専門職、行政職員等

主催・共催 鈴鹿地域包括支援センター、鈴鹿市社会福祉協議会(鈴鹿市後見サポートセンター みらい)、鈴鹿市

申込み・問合せ 社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会(鈴鹿市神戸地子町383-1 社会福祉センター内)
TEL059-382-5233 FAX059-382-7330 担当:真弓/前納 ※11/8(金)までにお電話又はFAXにてお申込み下さい

第2部 パネルディスカッション

【テーマ】
「自分らしく生きるために、私たちができること」
【パネリスト】

- 三重県介護支援専門員協会鈴鹿支部：介護支援専門員
- 鈴鹿市民生委員児童委員協議会連合会：民生委員
- 三重県行政書士会鈴鹿支部：行政書士
- 鈴鹿市後見サポートセンターみらい：社会福祉士

10～11月 ふれあいふくし総合相談のご案内

10 月			31 木	11 月		
20 日				11 月	心配ごと相談	22 金 福祉相談
21 月	心配ごと相談	1 金	福祉相談	12 火	高齢者健康相談	23 土 勤労感謝の日
22 火	即位礼正殿の儀	2 土	弁護士(元公証人)相談	13 水	心配ごと相談	24 日
23 水	心配ごと相談	3 日	文化の日	14 木		25 月 心配ごと相談
24 木		4 月	振替休日	15 金	福祉相談	26 火 高齢者健康相談
25 金	福祉相談	5 火		16 土	司法書士相談	27 水 心配ごと相談
26 土	弁護士相談	6 水	心配ごと相談	17 日		28 木
27 日		7 木		18 月	心配ごと相談	29 金 福祉相談
28 月	心配ごと相談	8 金	福祉相談	19 火		30 土 弁護士相談
29 火		9 土		20 水	心配ごと相談	
30 水	心配ごと相談	10 日		21 木		

相談内容
相談時間

弁護士(元公証人)相談 遺言・離婚・契約(金銭・賃貸)などの法律相談／13:00～15:30 要予約
司法書士相談 財産(不動産・登記等)に関することについて／13:00～15:00 要予約
高齢者健康相談 高齢者の健康について／10:30～11:30
心配ごと相談 日常の悩み事について／13:00～16:00
福祉相談 福祉に関することについて／9:00～16:00
地域包括支援センター 高齢者についての介護・権利擁護・虐待などの総合相談／
9:00～16:00(平日、土曜日) ※土曜日は要予約

※相談日は、若干変更することもありますので、ご確認の上お越しください。

■善意の寄付・香典返しについて■

詳しくは、鈴鹿市社会福祉協議会までTEL382-5971



No404 発行日 令和元年10月20日
編集・発行所
社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会
〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町383-1
☎059(382)5971／FAX059(382)7330
URL <http://www.suzuka-shakyo.or.jp/>

第42回 鈴鹿市社会福祉大会

永年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し感謝の意を表すると共に、社会福祉関係者および市民一人ひとりが『福祉の心』を育み、ぬくもりに満ちた地域社会づくりを推進していくことを目的に開催します。

日時 令和元年11月15日(金曜日) 開場12:30 開演13:30～15:45

場所 鈴鹿市文化会館 けやきホール

主催 鈴鹿市・鈴鹿市社会福祉協議会・鈴鹿市共同募金委員会

その他 入場無料、手話通訳・要約筆記あり

第1部 13:30～14:30 式典、顕彰、福祉協力校生徒体験発表
14:30～14:45 休憩

第2部 14:45～15:45 講演：ほほEMI介護の力
講師：笠井 咲



講演

ほほEMI
介護の力

講師：笠井 咲

【講師プロフィール】

東京都出身。
落語家「林家こん平」の二女として、幼少の頃より雑誌やテレビ番組に出演。
高校時代には、公文国際交流のメンバーの取材でオーストラリアへ行き、TVレポーターを務めた。短大英語科に進学。
卒業後、政治関係に勤務。会議や党首会談等海外賓客の接待に携わる。退社後、レナウン本社に勤務。その他、医療機関の受付・時事通信社の社会部でアルバイト。
出産・育児そして介護をしながら、シングルマザーとして世界を飛び回る。
現在、日本司会芸能協会役員として、各種イベントMC・コンサートナビゲーション等の活動も展開。また、大学や行政機関の介護講演等を行う。新潟日報社カルチャースクール講師として、落語絵本読み聴かせ講師養成講座をはじめ幅広いジャンルで講演を行う。

全国にざわい補助金事業等で地域活性化プランナーとしても活躍。
都電落語会をはじめ全国のイベントで話題性のあるプランニングを提供し、メディアプロデュースしている。
介護をしながらもエキサイティングに生きる姿は、「24時間テレビ」「ひるおび」「スーパーニュース」「TBSビビット」「女性自身」等雑誌TVで紹介される。
2014年1月、イベント企画会社を企業。
メンタル心理カウンセラー、ダイエットインストラクター調剤薬局事務等の資格をもつ。

鈴鹿市社会福祉協議会の職員を募集します

＊採用職種・受験資格について

①普通自動車運転免許（AT限定免許可）を所有、または、採用時まで取得見込みのある方

②次のいずれかに該当する人は受験できません

＊禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

＊日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

〔正規職員（総合職）〕

区分	職 種	採用人数	受験資格要件	年 齢
A	主事	若干名	4年制大学を卒業した方 または、採用時まで卒業見込みの方	平成2年4月2日以降に生まれた方
B	理学療法士	1名	理学療法士の資格を有している方 または、採用時まで資格取得見込みの方	昭和60年4月2日以降に生まれた方
C	作業療法士	1名	作業療法士の資格を有している方 または、採用時まで資格取得見込みの方	昭和60年4月2日以降に生まれた方
D	臨床心理士	1名	臨床心理士の資格を有している方 または、採用時まで資格取得見込みの方	昭和60年4月2日以降に生まれた方

〔正規職員（福祉職）〕

区分	職 種	採用人数	受験資格要件	年 齢
E	保育士	3名	保育士の資格を有している方 または、採用時まで資格取得見込みの方	平成2年4月2日以降に生まれた方
F	児童指導員	1名	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の いずれかの教員免許状を有している方	平成2年4月2日以降に生まれた方
G	相談支援専門員	1名	各都道府県主催の相談支援従事者研修を受講 された方 または、採用時まで受講済みの方	昭和55年4月2日以降に生まれた方
H	介護支援専門員	1名	介護支援専門員の資格を有している方	昭和45年4月2日以降に生まれた方

受付期間について

令和元年10月21日（月）～11月8日（金）の午前8時30分から午後5時15分まで（土曜日、日曜日、祝日を除く）

申込提出書類について

○履歴書

所定の受験申込書（本会事務局で交付、ホームページからダウンロード可能）に必要事項を記入し、本人写真（3ヶ月以内に撮影したもの）を貼付したもの。

○資格証の写し

申込方法について

持参または郵送にて鈴鹿市社会福祉協議会事務局へ提出してください。なお、郵送での申込の場合は、令和元年11月8日（金）必着とします。

（持参、郵送先）社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会

〒513-0801 三重県鈴鹿市神戸地子町383番地の1

採用試験について

（第1次試験）

日時：令和元年11月24日（日曜日）

会場：鈴鹿市社会福祉センター

内容：一般教養試験、適性検査、小論文

（第2次試験）

日時：令和元年12月7日（土曜日）

会場：鈴鹿市社会福祉センター

内容：グループディスカッション（総合職のみ）、面接

採用予定日について

令和2年4月1日付

問合せ先、詳細について 社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会 企画総務課（TEL 059-382-5971）



令和元年度『認知症支援ボランティア養成講座』受講生募集！

認知症の方やその介護者が、日常生活の中で感じているちょっとした困りごと（病院付添、外出支援、傾聴、ゴミ出し等）を、ほんの少しの利用料（有償ボランティア）でサポートする、それが『認知症支援ボランティア』です。

本講座では、そのために必要な正しい知識や技術を学びます。よき理解者・支援者として、認知症支援ボランティアの活動をしてみませんか。



●対 象 ・鈴鹿市内在住または在勤の方

・認知症の方の支援を、実際に行っていただく意思のある方

（認知症高齢者の介護経験のある方・認知症サポーター養成講座を修了された方等歓迎）

●会 場 鈴鹿市社会福祉センター （鈴鹿市神戸地子町383-1）

●協 力 認知症支援ボランティアグループ『オレンジサポートかりん』

●定 員 20名

●参加費 無料

●日程・内容

回	日時	講座内容（予定）
第1回講座	11月12日（火） 13:30～16:00	○認知症の症状について ○認知症の方へのケアと支援について ○介護者（家族）のおもい ○認知症の方とのコミュニケーション・ 傾聴方法について ○認知症支援ボランティアの活動について など ※日程・内容に変更の場合がございます。 ※講座の詳細につきましては、第1回講座時（11月12日）に、 お伝えさせていただきます。 ※全5回受講（実習含）された方には、修了証をお渡しします。
第2回講座	11月18日（月） 13:30～15:30	
第3回講座	11月28日（木） 13:30～15:30	
実習	11月29日（金）～ 12月16日（月） ※上記期間中の1日を予定	
第4回講座	12月17日（火） 13:30～15:30	

●申込締切 11月6日（水）[先着順] ※定員になり次第締め切らせていただきます。

【申込・問合せ】

鈴鹿市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL：059-382-5971 FAX：059-382-7330

